

2016年度AED訓練器等助成事業 活動実績報告書

(2018年度分)

団体名	117 KOBEぼうさいマスター育成会議
	
	

阪神・淡路大震災の教訓と記憶の継承のため、震災を経験していない大学生が中心となり、活動しています。市民救命講習を開講し、いざという時に救命措置が実践できる人材の育成に取り組むほか、音楽やスポーツ、地域イベントに出展し、来場者向けにぼうさいワークショップを実施しています。ワークショップでは、胸骨圧迫の方法を学んだり、AEDを使ったりする機会を提供。古新聞を使ったスリッパやポリ袋のレインコート制作体験を通じて、防災・減災を身近に感じてもらえる場づくりに取り組んでいます。

活動を通じ、より多くの方々に「自助」「共助」の考え方に接していただくとともに、防災・減災意識の向上と普及啓発に取り組んでいます。